

メキシコ国水質基準策定能力強化プロジェクト

*この業務には、共同企業体の代表として参加しました。

プロジェクトの概要

発注者：国際協力機構

期間：2008年6月～2010年8月

目的：本プロジェクトは、国家水委員会（CONAGUA）を実施機関として、メキシコ国における環境水質クライテリアを策定する能力の強化を行なうことを目的として実施した。

プロジェクトの上位目標、目標は以下のとおりである。

- ✓ **上位目標**（プロジェクト終了後相手国が自律的に達成する目標）：水質環境クライテリアがメキシコ規則（NMX）として認証され、水質環境基準となる。
- ✓ **プロジェクト目標**：CONAGUAの水質環境クライテリア策定能力が強化される。

弊社が担当した活動

担当分野：総括/水質基準/有機化合物分析Ⅰ、化学物質リスク評価、汚染物質/工場排水、業務調整

主な内容：

- 淡水域における生物及び人の健康保護のために必要なクライテリア項目（化学物質及びその他のパラメーター）を特定し、それぞれの項目について、起源、世界の基準値、毒性等を記載したファクトシートを整理した。
- 特定されたクライテリア項目に対してメキシコの水環境に適した最大許容濃度を定めた。
- CONAGUAが水質環境クライテリア案に含まれる化学物質（特定の全有機炭素(TOC)、農薬、揮発性有機化合物(VOC)等)を十分な信頼性をもって分析することができるよう、分析訓練を繰り返し行った。



分析訓練



定期的な技術討議